令和６年度農林水産予算等に関する要請について

令和５年１２月４日
全国肉牛事業協同組合
理事長　中林　正悦

新しい国際環境の下、わが国の肉用牛生産基盤の維持・強化を図るため、引き続き、牛マルキン、肉用子牛基金、各種補完事業等、措置いただいた関連対策の着実な実施に必要な予算の確保に加えて、資材価格の高騰等極めて厳しい経営環境の下、畜産経営の安定的発展を図るための各種対策の実施をお願いするとともに、家族経営を中心とする肉用牛生産の維持・発展のための支援をお願いします。

記

1　配合飼料、粗飼料等生産資材の高騰への支援

一昨年来配合飼料価格等生産資材価格が高騰しており、国際紛争等もあって肉用牛生産者は、まったく先が見通せず極めて厳しい経営環境に置かれています。マルキン、肉用子牛臨時対策等の一部発動があり、一部の経営は一息つきましたが、多くの肥育経営や繁殖経営は、未だ厳しい状況に直面しております。生産者の経営努力では如何ともし難い要因による切羽詰まった状況ですので、引き続き手厚いご支援をお願いします。

また、厳しい経営環境が長引いており、経営資金確保に苦慮している例も増えておりますことから、金融機関等のリスケジューリング、長期低利資金への借り換え等の支援措置をお願いします。

2　家族経営を中心とする肉用牛生産の経営体質の強化

①　肉用牛生産基盤が安定的に発展できるよう、担い手の育成支援、ICT機器の導入促進等の関連施策の推進をお願いします。

②　家族経営の体質強化のため、繁殖管理技術の改善、低廉な畜舎施設の普及促進等生産コスト低減化に資する各種支援策の着実な実施をお願いします。

③　条件の整っている地域の畜産経営では、河川敷、ため池、畦畔等の草類を有効活用し自給飼料確保に努めております。耕畜連携や飼料生産組織の強化等の取組による稲わらを含む国産飼料の生産・利用拡大を促進するための支援をお願いします。

3　和牛肉の需要拡大、輸出促進と和牛遺伝資源の適切な管理・保護の徹底

牛肉需要の伸び悩み等を背景に、枝肉価格や子牛価格が低調に推移しており、多くの繁殖経営者はこの状況が長く続くのではないかと危惧しておりますことから、そのような懸念を払しょくするためにも、和牛肉の需要拡大のための力強い支援をお願いします。

国・関係団体の取組の成果として和牛肉輸出が堅調に伸びておりますが、輸出拡大に伴う受益が生産者にもしっかりと享受できる輸出促進の取組をお願いします。

また引き続き、和牛遺伝資源の適切な管理・保護の徹底をお願いします。

4　食料安全保障における肉用牛生産の確固たる位置づけ、「みどりの食料システム戦略」に即した取組への支援

肉用牛生産者は、周辺環境に十分配慮しつつ世界に誇れる牛肉の安定的な供給を目指し日々取り組んで来ているとの自負があります。その取組を国民に正確に理解して頂き、食料安全保障における肉用牛生産をしっかりと位置づけて頂くとともに、生産者の「みどり戦略」に即した取組等が適正に評価されますよう、よろしくお願いします。